



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月5日

上場会社名 ユアサ・フナシヨク株式会社
 コード番号 8006 URL <https://www.yuasa-funashoku.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 共之
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 黒坂 幸夫
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 047-433-1212

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	53,752	△2.0	△113	—	67	△89.7	△195	—
2020年3月期第2四半期	54,835	1.4	533	△47.2	653	△43.0	462	△40.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 443百万円 (40.4%) 2020年3月期第2四半期 315百万円 (△68.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△43.59	—
2020年3月期第2四半期	102.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	53,341	30,644	56.7	6,728.22
2020年3月期	53,596	30,652	56.4	6,729.06

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 30,234百万円 2020年3月期 30,238百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	100.00	100.00
2021年3月期	—	—	—	—	—

(注) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、新型コロナウイルス感染症が今後の事業環境に与える影響が依然として不透明であるため、2021年3月期の配当につきましては引き続き未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	0.1	△200	—	100	△91.8	△200	—	△44.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日公表いたしました「通期業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	4,897,723 株	2020年3月期	4,897,723 株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	404,113 株	2020年3月期	404,012 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	4,493,665 株	2020年3月期2Q	4,494,177 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により悪化し、緊急事態宣言解除後も経済活動の先行きが不透明な、依然として厳しい状況が続いております。

食品流通業界におきましては、外出自粛や行動制限要請に伴う内食需要により、家庭向け商品など一部商品による消費の押上要因がありましたが、外食需要が大きく減退するなか、企業間競争は一段と厳しい状況が続きました。

ビジネスホテル業界におきましては、感染拡大防止の観点から海外渡航の制限が世界中で続くなか、入国制限等の措置が実施されたため訪日外国人は急激に減少し、また、国内の旅行、イベント等も感染予防策を講じ、少人数で実施される状況にありました。

このような状況のなかで、当社グループは引き続き、地域に密着した営業を展開するとともに、商事部門では物流の効率化、ホテル部門ではお客様と従業員の安全確保をするなかで営業を継続してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は537億52百万円（前年同期比2.0%減）、営業損失は1億13百万円（前年同期は営業利益5億33百万円）、経常利益は67百万円（前年同期比89.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億95百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益4億62百万円）となりました。

事業別セグメントの概況

① 商事部門

商事部門につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響や消費者の節約志向が続くなか、価格競争の激化、物流コストの上昇等、依然として厳しい事業環境となりました。

このようななかで、商品供給を的確に行うとともに、新規取引の獲得、新商材の提案などを積極的に行ってまいりました。

部門別の売上高は、食品では、砂糖の販売数量が減少し低調に推移しましたが、加工食品、冷凍・チルド商品、酒が順調に推移したことにより増収となりました。業務用商品では、油脂、化成品は前年並みに推移しましたが、外食向け業務用食材、小麦粉、澱粉が低調に推移し減収となりました。飼料畜産では、飼料は養豚、養鶏の生産者向けの販売が堅調に推移し、畜産は成豚集荷頭数が増加したことにより増収となりました。米穀は、玄米、精米とも販売数量が減少し減収となりました。

その結果、商事部門の売上高は532億31百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は6億8百万円（前年同期比35.5%増）となりました。

② ホテル部門

ホテル部門につきましては、Go Toトラベルキャンペーンや昼間の客室利用による集客に努めましたが新型コロナウイルス感染症による入国制限や国内各種イベントの中止などにより訪日外国人客、国内の団体客、観光利用客、一般利用客のいずれも大幅に減少したことに伴い減収となりました。

その結果、ホテル部門の売上高は4億15百万円（前年同期比82.1%減）、営業損失は4億26百万円（前年同期は営業利益4億39百万円）となりました。

なお、緊急事態宣言の発出に伴い当第1四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年6月30日）においては、固定費（人件費、地代家賃、減価償却費等）3億53百万円を特別損失に計上しておりますので、特別損失を加えた損失は7億80百万円となります。

③ 不動産部門

不動産部門につきましては、賃貸料収入による売上が1億5百万円（前年同期比0.5%減）、営業利益は1億円（前年同期比0.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億54百万円減少し533億41百万円となりました。主な内容は現金及び預金の減少3億5百万円、受取手形及び売掛金の減少6億69百万円、原材料及び貯蔵品の減少2億84百万円、未収入金の増加2億38百万円、投資有価証券の増加9億6百万円などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億46百万円減少し226億97百万円となりました。主な内容は未払法人税等の減少1億円、支払手形及び買掛金の増加2億38百万円などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7百万円減少し306億44百万円となりました。主な内容は利益剰余金の減少6億45百万円、その他有価証券評価差額金の増加6億18百万円などによるものです。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは4億51百万円（前年同期比3億59百万円の収入減）となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失2億86百万円、減価償却費2億52百万円、売上債権の増減額6億69百万円、仕入債務の増減額2億38百万円などによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは△1億72百万円（前年同期比8百万円の支出増）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出△1億57百万円などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは△5億88百万円（前年同期比1億63百万円の支出増）となりました。これは主に配当金の支払額△4億49百万円などによるものです。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の四半期末残高は前連結会計年度末から3億10百万円減少し67億60百万円（前年同期比10億11百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想の詳細については、本日（2020年11月5日）公表いたしました「通期業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,110	6,805
受取手形及び売掛金	13,862	13,193
商品及び製品	1,482	1,647
仕掛品	33	37
原材料及び貯蔵品	813	529
未収入金	3,689	3,927
その他	73	85
貸倒引当金	△30	△27
流動資産合計	27,035	26,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,333	13,333
減価償却累計額	△9,850	△9,991
建物及び構築物(純額)	3,483	3,341
機械装置及び運搬具	1,829	1,834
減価償却累計額	△1,507	△1,536
機械装置及び運搬具(純額)	322	297
土地	11,073	11,073
その他	1,650	1,652
減価償却累計額	△1,310	△1,351
その他(純額)	339	301
有形固定資産合計	15,219	15,014
無形固定資産		
ソフトウェア	107	96
その他	85	81
無形固定資産合計	193	177
投資その他の資産		
投資有価証券	8,264	9,170
長期貸付金	247	235
繰延税金資産	95	10
差入保証金	2,460	2,463
その他	288	284
貸倒引当金	△208	△213
投資その他の資産合計	11,148	11,951
固定資産合計	26,560	27,143
資産合計	53,596	53,341

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,778	17,016
短期借入金	2,267	2,183
未払法人税等	159	58
賞与引当金	68	67
ポイント引当金	14	16
その他	1,793	1,481
流動負債合計	21,081	20,824
固定負債		
繰延税金負債	554	646
退職給付に係る負債	739	682
役員退職慰労引当金	7	8
長期未払金	26	24
環境対策引当金	11	—
その他	521	511
固定負債合計	1,861	1,872
負債合計	22,943	22,697
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,599	5,599
資本剰余金	5,588	5,588
利益剰余金	17,586	16,941
自己株式	△875	△876
株主資本合計	27,898	27,253
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,448	3,067
退職給付に係る調整累計額	△109	△86
その他の包括利益累計額合計	2,339	2,980
非支配株主持分	414	410
純資産合計	30,652	30,644
負債純資産合計	53,596	53,341

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	54,835	53,752
売上原価	48,737	49,214
売上総利益	6,097	4,537
販売費及び一般管理費	5,564	4,651
営業利益又は営業損失(△)	533	△113
営業外収益		
受取利息	8	7
受取配当金	97	109
その他	29	74
営業外収益合計	136	191
営業外費用		
支払利息	9	8
為替差損	—	1
その他	7	0
営業外費用合計	16	10
経常利益	653	67
特別利益		
投資有価証券売却益	1	0
固定資産売却益	5	0
特別利益合計	6	0
特別損失		
固定資産処分損	6	0
新型コロナウイルス感染症による損失	—	353
その他	—	0
特別損失合計	6	354
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	653	△286
法人税、住民税及び事業税	197	16
法人税等調整額	△11	△104
法人税等合計	186	△88
四半期純利益又は四半期純損失(△)	466	△197
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	462	△195

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	466	△197
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△161	618
退職給付に係る調整額	10	22
その他の包括利益合計	△150	640
四半期包括利益	315	443
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	313	445
非支配株主に係る四半期包括利益	2	△1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	653	△286
減価償却費	268	252
賞与引当金の増減額(△は減少)	1	△1
持分法による投資損益(△は益)	△2	△13
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△24	△25
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	0
長期未払金の増減額(△は減少)	△0	△1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	80	2
受取利息及び受取配当金	△106	△117
支払利息	9	8
売上債権の増減額(△は増加)	984	669
たな卸資産の増減額(△は増加)	145	115
その他の資産の増減額(△は増加)	△51	△172
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,032	238
その他の負債の増減額(△は減少)	△73	△107
その他	51	△72
小計	904	488
利息及び配当金の受取額	105	110
利息の支払額	△9	△8
法人税等の支払額	△188	△137
営業活動によるキャッシュ・フロー	811	451
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△161	△157
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
貸付金の回収による収入	12	12
その他	△12	△25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△163	△172
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	111	△83
長期借入金の返済による支出	△13	—
配当金の支払額	△449	△449
その他	△73	△54
財務活動によるキャッシュ・フロー	△424	△588
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	221	△310
現金及び現金同等物の期首残高	7,549	7,070
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,771	6,760

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	商事部門	ホテル部門	不動産部門	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	52,409	2,319	106	54,835	—	54,835
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	18	0	26	45	△45	—
計	52,428	2,319	132	54,881	△45	54,835
セグメント利益又は損失(△)	449	439	100	988	△455	533

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△455百万円には、のれん償却額△4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△456百万円、その他5百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・人事・経理・情報システム部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとののれんに関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	商事部門	ホテル部門	不動産部門	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	53,231	415	105	53,752	—	53,752
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	5	0	26	32	△32	—
計	53,236	415	131	53,784	△32	53,752
セグメント利益又は損失(△)	608	△426	100	283	△397	△113

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△397百万円には、のれん償却額△4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△397百万円、その他5百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・人事・経理・情報システム部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとののれんに関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

3. 補足情報

(1) 販売の状況

(単位：百万円、%)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)	前年同期比
食品（酒類・飲料含む）	35,297	36,544	103.5
業務用商品	7,749	7,144	92.2
米穀	3,784	3,429	90.6
飼料・畜産	5,578	6,112	109.6
商事部門計	52,409	53,231	101.6
ホテル部門	2,319	415	17.9
不動産部門	106	105	99.5
合計	54,835	53,752	98.0